



標小だより

令和8年2月27日発行 責任者 校長 辻川 智宏
URL <http://town.shibecha.ed.jp/shibecha/e/htdocscha.ed.jp/>

標小がめざす子ども像

- 自ら学ぶ子（知）
- 人のために行動できる子（徳）
- 自他を尊重する子（徳）
- 心身の健康安全に向け挑戦する子（体）



随時更新！
標小ホームページへアクセス

それぞれの立場でできること

校長 辻川 智宏

今月、降雪は少なかったものの、身に染みる寒さが続きましたが、連休中、気温が高く雪解けが進み、春の到来が近づいていることを感じます。一方、学校ではインフルエンザの影響により、3つの学年が閉鎖となり、何とか状況が落ち着いてくれることを願っています。

さて、昨年12月に実施した標茶町学力サポートと児童質問調査の結果が届きました。個人結果を先日配付しましたが、国語では「文章と図表などの資料を関連させて考える」、算数では「自分の考えを表現する」授業の指導に力を入れていきたいと思います。質問調査では、昨年と同様「今、がんばっていることがあるか」と「学校行事や活動の中で心に残っていることはあるか」が高い評価でした。全体的な成果と課題も踏まえて、次年度の学校運営方針に反映させたいと考えています。

話は変わりますが、日本選手の“メダルラッシュ”に沸いたミラノ・コルティナオリンピックが先日閉幕しました。世界中から集まったアスリートがメダル獲得を目指し全力を尽くすパフォーマンスを見逃すまいと、夜中にアラームをセットし、テレビ中継を視聴しました。結果的に勝敗がつくのは致し方ないのですが、勝敗を超えて私たちに勇気と感動を与えてくれたアスリートの皆さんは大変素晴らしかったと思います。日本人選手の活躍で盛り上がる中、ある新聞のコラムが目にとまりました。それは、スピードスケート女子500m日本代表の稲川くるみ選手についてのものでした。今大会の500mは、日本のエース高木美帆選手に優先出場権があり、高木選手が出場する場合、稲川選手の出番はないという微妙な立場でしたが、ミラノ入り後も精力的に練習していました。ご存知の通り、高木選手が500mに出場し、稲川選手にとって、公式練習が唯一のオリンピック参加の舞台でした。練習中に一度だけ全力滑走をし、その時涙を流したそうです。どれだけ残念で悔しい気持ちであったことでしょうか。しかし、稲川選手は仲間を全力で応援したと別の報道で知りました。オリンピックでは出場選手にスポットライトが当たりますが、選手を支える仲間やコーチ、家族、大会運営の皆さんがいるからこそ、オリンピックが開催できるとあらためて思いました。役割を担い、周りの人の気持ちを想いながら取り組む場面は、学校生活においてもあります。今年度一年間、学級や委員会の係活動、運動会などの行事の担当など、各場面で子どもたちの懸命な姿を見ることができ、成長を感じているところです。

令和7年度も残り1ヶ月。6年生は小学校の卒業、1～5年生は新しい学年の進級に向けて、それぞれの活動が総括の時期を迎えます。3月の活動にも全力で臨み、この一年の成長を実感してほしいと思います。

日 曜	3月行事予定	バス時刻	
		1便	2便
1 日			
2 月	交通安全街頭指導	14:50	16:00
3 火	特別日課	14:50	
4 水	特別日課5時間授業 6年生を送る会	14:00	
5 木	図書館バス	14:50	16:00
6 金	通常日課5時間授業 お話会(5年生)	14:50	
7 土			
8 日			
9 月	卒業式練習①(1～5年生) 大掃除週間開始	14:50	16:00
10 火	特別日課 セレクト給食	14:50	
11 水	特別日課 スクールカウンセラー来校	14:50	
12 木	卒業式練習②	13:30	16:00
13 金	通常日課5時間授業 お話会(4年) (標茶中学校卒業式)	14:50	
14 土			
15 日			
16 月	通常日課5時間授業 卒業式練習予備日	14:50	
17 火	特別日課5時間授業	14:00	
18 水	特別日課5時間授業 卒業式前日準備	14:00	
19 木	卒業証書授与式	11:30	
20 金	祝日(春分の日)		
21 土			
22 日			
23 月	午前授業 卒業証書授与式予備日	13:30	
24 火	離任式・修了式 通常日課3時間授業	11:30	
25 水	学年末・学年始休業日(~4月7日)		
26 木			
27 金			
28 土			
29 日			
30 月			
31 火			

※予定に変更があるときは、学級だより・安心メール等でお知らせします。
※R8始業式は4月8日(水)です。

標茶町児童生徒表彰式

2月16日、「標茶町児童生徒の表彰に関する条例」にもとづく表彰式が行われました。今年の受賞者は16名で、佐藤吉彦町長から全員が立派な姿で賞状を受け取っていました。

標茶町では、小学4年生から中学3年生で卒業するまでに全児童生徒がこの表彰を受けることとなっています。賞は学芸賞、体育賞、親切賞、奉仕賞、努力賞とされています。表彰された皆さんは、自分のよさ・持ち味に自信をもってこれからの生活に生かして行ってほしいと期待しています。



新1年生1日入学

2月2日、4月に新1年生として入学予定の園児を招待して「新1年生1日入学」を実施しました。

この日のために、来年度最上級生として新1年生を迎える立場である5年生が企画を考えて取組を進めてきました。当日は、朝から緊張しながらも、張り切って準備を進めたり、来校した園児の皆さんに対し、学校のお兄さん、お姉さんとして優しく対応したりする姿が見られ、大きな成長や今後へのさらなる期待が感じられる催しとなりました。園児の皆さんに、「楽しかった」という感想をもってもらえたようで、4月に控える入学への期待が一層高まる機会となったことと思います。



標茶町いじめ根絶子ども会議

1月30日、「いじめはしない、させない、ゆるさない」という意識を広めるため、一学校一運動の取組について交流する子ども会議が開催されました。標茶小からは、児童会三役の中から代表児童が参加し、発表したり他校の取組について感想を述べたりしました。町内の各小中学校の取組は、リーフレットとして配付されていますので、ぜひご覧ください。



「家読」の取組について(図書担当より)

親子で一緒に冬に関する本を読んだり、お子さんに読み聞かせをしてもらった、図書館に行って興味のある本を探して借りたり、今回も様々な取組と感想をありがとうございました。保護者の皆様からいただいた感想をいくつか紹介します。

【じゅうにしのしんねんかい】

今回は、図書館に行って本を借りてきました。「今年はなに年？」など、千支の話を楽しみながら読むことができました。他にも何冊か借りてきたので毎日一緒に本を読む、いい機会になりました。

【じごく小学校】

長い本なのに、全部読み聞かせをしてくれてびっくりしました。とても展開がはやく、クイズなどもあって、とても楽しく読める本でした。

【11ぴきのねことへんなねこ】

読み聞かせの力がついてきていて、スラスラ読めるようになってきました。これからはいろいろな本にふれて、読書を楽しめる子になるといいなと思います。読み聞かせ後、本の内容について話し合いができて楽しかったです。

【新聞】

普段新聞を読んでいる姿を見ないので、とても新鮮でした。真剣にたくさんの文字を読んでいる姿にホッカリ。これから、たまに一緒に読むのもいいなと思いました。

【マンガで読む 知っておくべき世界の偉人「アインシュタイン」】

小学校最後の家読です。人生は一度しかなくて、行きたいこと、経験したいことを全て叶えることはできないから、人は本を読むのだと思います。本の中の出来事が、まるで自分のことのように残るから。我が子が早く、そのことに気づきまうように願いをこめて…。

「家読」の取組へのご協力、ありがとうございました。夏・冬の長期休業に限らず、今後も読書に関する時間をご家庭でも作っていただきますようよろしくお願いいたします。

学校でも、新しい図書を購入して充実を図ったり、授業に関連する本を学級に並べたり、本を身近に感じられる工夫を継続していきます。

自家用車での送迎にかかわるお願い

安全確保のため、お子さんの登下校に際して、国道上に車を駐車されることのないようお願いいたします。あわせて、保健所駐車場についても、現在使用することを控えたいようお願いされております。また、給食調理場周辺は、食材搬入等への妨げとなりますので駐車できません。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。 ※なお、お子さんが体調を崩して早退される際には、職員玄関前をご使用ください。